

令和7年度 保健体育科 授業改善推進プラン

大田区立馬込東中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・主体的に生徒同士で協力して、課題解決しようとする事ができた。
- ・各競技の特性を理解して、それに合った技能を身に付ける事ができた。

(2) 課題

- ・東京都の新体力テスト平均値をすべて上回る。
- ・個々の能力に気付き、課題解決に向けて段階的に体力を高める。
- ・各種目において、個人技能を生かしてチームの状況に合わせて自分の役割を見つけて競技ができるようにする。
- ・生涯、健康に生活するために必要な知識や運動方法を理解し、日常的に運動する習慣を身に付ける。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較） 実施教科ではない。

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動や健康について、基本的な知識、ルールや特性、健康について理解を深める必要がある。運動面では新体力テストなどを通して自己の体力を知ることができた。今後は各種目の特性を生かして、基礎体力をさらに向上させる必要がある。	運動や健康について自己の課題を発見するために、仲間と話し合うことができた。今後は話し合いの質を高めていくために学習カードやタブレットなどの資料を活用して、自他共に考えたことを伝えられる力を育む。	運動や健康について、積極的に学習に取り組み運動に楽しむことができた。 安全に対する意識はあるが、規律や集団行動への意識を保てないことがある。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動や健康について、基本的な知識、ルール、特性を理解することができている。基本的な技能の習得における個人差が大きい。	運動や健康について、仲間同士で教え合いながら課題解決に取り組もうとしている。自分の考えを学習カード等で表現しようと努力することができている。	運動や健康について、積極的に取り組むことができる。安全や集団行動に対する意識が高まっている。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知識・技能どちらにおいても各単元の特性などを理解している。身につけた基礎・基本をもとに、より専門的な知識や技能、作戦、戦術の活用方法を学習していく必要がある。	運動や健康について、仲間同士で話し合い、作戦をたてることができるようになってきている。教えあい活動も積極的に行うことができる。	運動や健康について、主体的に仲間同士で協力して学習に取り組むことができている。安全・規律を守ろうとする意識ももつことができている。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動や健康について、学習カードや教科書の活用方法を指導し、各運動の基本的なルールや特性などを自ら学習する習慣を身につけさせる。 基礎体力を向上させるために、補助運動を取り入れるとともに基本的な運動技能も身につけさせる。そして記録や技に挑戦できるようにする。	自他の安全や健康を第一に考え、より効果的な活動ができるように、話し合いの場で学習カードやタブレットなどを活用していく。また、各競技のルール・マナーや、準備・片付けの際のルールや決まりごとを身につけ、状況に応じた安全な行動ができるようにする。	運動や健康について学ぶなかで、集団行動や授業の基本的な流れを定着させ、規律を守ることの大切さを理解できるようにする。運動や健康について、誰もが技能や体力が向上する可能性があることを理解させて積極的に学習に取り組ませる。

（2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動や健康について、学習ポイントを理解しつつ、様々な力を身につけられるようにする。 また、全種目において基礎・基本を繰り返し練習することで発展的な技能の習得に向けての土台作りを行う。個人の技能に合わせた段階別の練習方法を提示していく。	運動や健康について、各課題の練習方法や解決策等を具体的に提示して、自己の課題にあった選択ができるようにする。話し合い活動においてタブレットや学習カードを活用し、互いの課題を発見させる。	運動や健康について、安全・規律に対する意識をさらに高めるために、集団のなかの自己の役割を理解し行動することができるようにする。個だけでなく集団の意義を理解させるために、全員で達成感や連帯感等を味わえるように協力して取り組ませる。

（3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動や健康において用いられる知識や技術、戦術、作戦などの具体的な行い方や活用方法を理解できるようにする。 今まで習得した基礎基本をもとに、より発展的な技能、ルールのなかでの競技ができるようにする。	運動や健康について、タブレットや学習カードを活用し、自己の振り返りや仲間との話し合いのなかから互いの課題を発見し、よりよい解決に向けて、合理的な課題解決の方法を選択できるようにする。	運動や健康について、受け身の姿勢ではなく積極的かつ主体的に取り組む姿勢をもつことが大切であることを学ばせる。練習や試合で相手や仲間を尊重することが大切であることを理解させる。